

有限責任中間法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 18 年度 第 1 回社員総会・理事会 議事録

1. 開催日時 平成 18 年 6 月 19 日（月） 14：00～16：40
2. 開催場所 （社）日本薬学会長井記念館 AB 会議室
3. 出席者等 （*印社員代表）
（出席理事）井部 俊子、井村 伸正*、生出泉太郎、奥村 勝彦、橋田 充、
堀江利治*、宮崎 利夫、望月 正隆、内山 充
（委任状提出理事）伊賀 立二*、乾 賢一、井上 圭三、内野 克喜、北田 光一*、
工藤 一郎、佐藤登志郎、柴崎 正勝*、全田 浩、高柳 元明*、中西 敏夫*
（監事）七海 朗、平井 俊樹
（その他の出席者）
厚生労働省医薬食品局総務課 関野 秀人 課長補佐
日本薬学会次期会頭 内海 英夫、事務局 前田 昌子
4. 開 会
理事長挨拶、関野課長補佐挨拶の後議事に入った。
議長は、定款第 31 条の規定に基づき内山理事長が務めた。
5. 定足数確認
社員総会の出席状況は社員代表 7 名のうち出席者 2 名、委任状（書面表決票）提出者 5 名、理事会の出席状況は、理事総数 15 名のうち、出席者 7 名、委任状（書面表決票）提出者 8 名で定款第 32 条の規定に基づく定足数を満たした。
6. 議事録署名人の選任
定款第 35 条の規定に基づく議事録署名人として、議長より 井村理事、望月理事を指名したいとの提案が有り了承された。
7. 審議事項

社員総会

（1）理事の選出

理事長より、あらかじめ送付した資料 1 に基づき、今般新たに社員代表として届け出のあった堀江利治、伊賀立二、北田光一、柴崎正勝、高柳元明の諸氏を、それぞれ前任の橋田 充、全田 浩、乾 賢一、井上圭三、宮崎利夫の諸氏に代わって理事に推薦したい旨提案があり異議なく承認された。

理事会

（1）「平成 17 年度事業報告」

理事長より、予め送付された資料 2 に基づき、実質的業務の第 1 年度といえる平成 17

年度の事業内容の説明があり、審議の結果、出席理事全員が了承し、原案どおり承認された。

(2) 「平成 17 年度経理報告」

理事長より、予め送付された資料 3 (収支計算書および決算報告) に基づき議案についての説明があった後、七海監事より経理内容及び事業内容についての監事監査結果について報告があり、質疑応答後、原案どおり出席理事全員が了承し承認された。

(3) 「認定制度認証に関わる審査」

資料 4 に基づき、有限責任中間法人「薬剤師あゆみの会」から提出された認証申請に対する認定制度委員による評価結果の総括報告が理事長よりなされた。

1 名の理事は申請者の研修内容と認定実績が明らかでないという理由で、1 名の理事は申請者の事業目的等から見て公益性などに関する懸念があるという理由で、それぞれ保留との意見であったが、総合的に見て基準適合として認証することについて出席理事の賛成多数で承認された。

なお、現在の認証申請の評価手順は、予め設定されている「認証の手順 (2005.12.12) (ホームページに掲載)」に沿って行われているところであるが、それを一部変更して、認定制度委員に評価の付託をする前に理事に申請書を配布すべきではないかとの意見が出された。理事長より、事務局としては事前配布ではなく同時配布は可能であり、そのように変更したい旨の答弁があり、出席者の同意が得られた。理事は評価を行なうのではなく、業務の執行を決定する観点から、特に意見のある場合には事務局に申し出ることとされた。


(4) その他

認証された複数の認定制度間の具体的取り決めや条件に相違点等があることにより、受講者の側で混乱をきたしている例が見られることから、今後そのようなことを起こさないように配慮・工夫が必要であるとの意見があった。

以上、議事の経過及び結果を明確にするため、この議事録を作成し、定款第 35 条第 2 項により、議長及び議事録署名人は署名、押印する。

平成 18 年 6 月 21 日

議 長 内 山 充 

議事録署名人 井 村 伸 正 

議事録署名人 望 月 正 隆 